



令和2年度決算を全て認定

真姿の池 真姿弁財天(西元町一丁目13番)

国分寺市議会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を徹底しております。

主な内容

- ⇒各委員会における質疑等【要旨】 2～3面
- ⇒21人の議員が一般質問を行い、市長等と議論 4～8面
- ⇒一般会計決算議案に対する各会派等の賛成・反対討論 9面
- ⇒市長提出議案27件、意見書1件を議決 10面

令和3年第3回定例会について

9月6日(月)から10月4日(月)までの29日間の会期で開催

国分寺市議会における主な新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策について

- ・議場フロアの定期的な換気および机、ドアノブなどの消毒の徹底、議員・職員・傍聴者への手指消毒とマスク着用の協力依頼を実施しております。
- ・議員席、職員席の配置などを工夫し、3密(密閉・密集・密接)回避のためソーシャルディスタンスを確保しております。
- ・令和3年第3回定例会においては、飛沫による感染を防ぐため、席の間にアクリル板を設置しました。

国分寺市議会議員補欠選挙の当選者について

議員2名の辞職に伴い、令和3年7月4日(日)に実施されました国分寺市議会議員補欠選挙において、次の2名が当選しました。

森田たかし 議員 事務所：日吉町3-12-10 2F ☎(042)576-8841

【所属委員会】厚生文教委員会、新庁舎建設等特別委員会

【所属会派等】自由民主党市議団

小坂まさ代 議員 事務所：泉町3-33-16-103 ☎(042)328-1864

【所属委員会】厚生文教委員会、新庁舎建設等特別委員会

【所属会派等】無会派(国分寺・生活者ネットワーク)

東京都後期高齢者医療広域連合議会議員について

都内62市区町村で組織された東京都後期高齢者医療広域連合議会の議員に、さの久美子議員(公明党)が選出されました。

提案議案等 を問う

令和3年 第3回定例会 各委員会における質疑等【要旨】

各議案等の要旨や結果は、10面をご覧ください。

決算特別委員会

市議会は、決算議案審査で前年度の予算執行状況やその効果の評価を行い、翌年度以降の健全な行財政運営に資する審査を行っています。

【特別委員会の設置】

令和2年度の一般会計及び4特別会計並びに下水道事業会計の決算議案の審査は、決算特別委員会（星いつろう委員長、尾作義明副委員長。議長及び議会選出監査委員以外の20人で構成）を設置し、9月27日、28日、29日の3日間審査を行いました。

■議案第69号 令和2年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について

【歳入の質疑】

- Q 基金全体は増額となったが、財政調整基金の取り崩し額が、昨年度より倍増した理由は。
- A 主に新型コロナウイルス感染症対策事業によるものである。
- Q 民生費について、昨年度より約18億円増え

ている。主な要因は。

A 住居確保給付金が大幅に増えたこと、新型コロナウイルス感染症対策として福祉事業所応援特別給付金の支出などが主な要因である。

Q 消防団ポンプ車売却収入について、売却につなげることができた経緯は。

A 一般競争入札により売却した。

【歳出の質疑】

Q 監査委員の意見書で指摘された過年度支出及び資金前渡の精算の遅延について、詳細と改善策は。

A 過年度支出については、令和2年度予算で支払うものを予算不足のため、令和3年度予算で支出。資金前渡については、失念によるもの。今後は管理職だけではなく、係長や係員に支出に係る研修の実施やマニュアルの作成などを通じて、予算執行管理、事務処理を再度徹底する。

Q 高齢者緊急通報システム等事務事業につい

て、今後のサービスの提供形態等はどのように考えているか。

A 様々な民間サービスの活用を積極的に考えていきたい。また、都の包括補助の対象事業であるため、対象者の要件等の取扱いについては、今後検討していく。

Q 高齢者の熱中症対策における民間の「涼み処」について、設置場所が分からないなどの意見がある。現在の状況は。

A コロナ禍であるため設置拡大は自粛した。市民及び民間の「涼み処」の意向確認の調査、広報等の工夫も含め、引き続き実施したい。

Q 放課後子どもプランの予算執行率が前年度より下がったが、どのように総括しているか。

A コロナ禍の影響による。市としてもできる限りの協力・支援をしていきたい。

■そのほか4特別会計決算及び下水道事業会計決算議案を審査

総務委員会

【議案の審査】

■議案第54号 国分寺市個人情報保護条例の一部を改正する条例について

Q オンライン結合について規定している別表の改正をすることで事務の変更はあるのか。

A 従来の事務から変更はない。

■議案第55号 国分寺市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について

Q 情報提供等記録とはどのようなものか。

A 情報提供ネットワークシステムを用いた特定個人情報の提供に関する記録である。

■議案第56号 国分寺市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例について

Q セルフメディケーション税制の対象品目はどのくらいあるのか。

A 医師の処方による医薬品や薬局等で購入できる医薬品が対象で、約2,500品目ある。

■議案第57号 国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例について

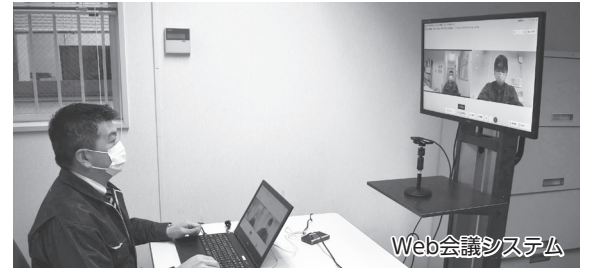
Q 現在の個人番号カードの交付枚数と再交付の申請件数は。

A 9月1日現在で、交付枚数が5万3,908枚、再交付の申請件数は有料72件、無料168件である。

■議案第58号を審査

【報告事項】

・Web会議システムの拡充について など



厚生文教委員会

【議案の審査】

■議案第59号 国分寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について

Q 条例改正により事業者の業務負担軽減と保護者の利便性向上を図るといことだが具体的にはどうなるのか。

A 従来、文書でしか通知できなかったものも保護者に承諾をいただければ、メール等で通知をすることができるようになる。

■議案第64号 令和3年度国分寺市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

Q 市税クレジット収納代行業務委託事業の予算を当初予算ではなく、今回の補正予算で計上した理由は。

A 令和3年度末に当該受託事業者が撤退するため、令和4年度も切れ目なく事業を行うために、債務負担行為補正を計上した。

■議案第65号 令和3年度国分寺市介護保険特別会計補正予算（第1号）

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で、見込みより利用が伸びなかった主な事業は何か。

A 通所介護や通所リハビリテーション、短期入所サービスなどがある。

■議案第61号及び66号を審査

【報告事項】

・幼児養育費補助金の拡充について など



建設環境委員会

【議案の審査】

■議案第60号 国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について

Q 公園の名称の選定方法は。

A 近隣の自治会や住民に名称案を募集し、その案をもとに決定した。

■議案第67号 市道路線の一部廃止について

Q 残余の道路区間と現状は。

A 残余区間は40.1メートル。現状は道路上に建造物が存在している状態である。

■議案第68号 国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例について

Q 条例改正の必要が判明したのはいつか。

A 今定例会に上程している議案第57号の確認の際に判明した。

【調査事項】

・都市計画マスタープランに掲げる土地利用計画の見直しについて

Q 計画変更に伴い、今後市民からその影響についての意見が出てくると予想されるが、意見の集約方法等はどのようにするのか。

A これから検討していく。

【報告事項】

・（仮称）国分寺市移動等円滑化基本構想の検討状況について

・都市計画緑地姿見の池緑地の拡大について

・国分寺駅駅名看板の設置について など



公共施設等総合管理特別委員会

【報告事項】

・現庁舎用地の利活用について

Q 現庁舎用地に再配置する公共施設について、防災機能を強化していく考えはあるのか。

A 再配置する公共施設のうち恋ヶ窪公民館・図書館と福祉センターは二次避難所であることから、同様の機能を考慮した上で検討を進める。

Q 国分寺市現庁舎用地利活用基本方針に関する市民説明会をオンラインでも行っているが、今後も説明会などはオンラインを併用して行うのか。

A オンラインによる説明会は、メリットもある

反面、オンライン独自の難しさもある。オンラインの取り入れ方について今後研究していきたい。

Q 今後市民参加を進めるに当たり各施設の稼働率や利用用途などの調査をすることだが、稼働率の考え方は。

A 稼働率については、新型コロナウイルス感染症の影響が出る前の各施設の利用状況を基に算出するよう整理を進めている。

・公共施設マネジメントの運用について

Q 包括管理委託を導入した場合のスケールメリットについては検討を行っているのか。

A まだ導入の検討を開始した段階であり、スケールメリットの検討はその次の段階であると考えている。段階的に検討を進めていきたい。



恋ヶ窪公民館・恋ヶ窪図書館

新庁舎建設等特別委員会

【報告事項】

・新庁舎建設について

Q 窓口相談時に相談者の個人情報を守られるような取組をどのように行うのか。

A 相談窓口にてパーテーションを立てる等の取組を行う。個別相談室も必要数設ける。

Q 3つの広場はイベントに使用できるのか。

A 多目的広場・エントランス広場は使用予定。まちかど広場はこれから検討していく。

Q 国分寺市らしさのある庁舎建設について市の考えは。

A 事業者からの技術提案時に、国分寺市をイ

メージした外観提案はあった。今後、市民懇談会の場でも市民と共に検討していきたい。

Q 非常用発電機が1台になった場合、更新作業はどのようにするのか。

A 仮設の電源車を持ってきて作業を行う。

Q 非常用ガス混焼発電機を採用する燃料面からのメリットは。

A 採用予定の非常用ガス混焼発電機は、非常発電機に比べ貯蓄するオイル量が少なく済み、オイルの交換費用も安価で済む。

・樹木調査の状況について

Q 著しい被害が見られると診断された桜2本

は、再度、桜の植え替えとなるのか。

A 植え替えの場合、樹種については安全面や景観に合わせ慎重に検討していく。



新庁舎建設予定地にある桜

補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第62号 令和3年度国分寺市一般会計補正予算（第7号）

Q 「プレミアム付商品券事業」の内容は。

A 本事業は、新型コロナウイルス感染症流行の長期化により影響を受けている事業者への経営支援及び市民生活を支援し、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、総額6億5,000万円のプレミアム付商品券を発行するものである。

■議案第63号 令和3年度国分寺市一般会計補正予算（第8号）

Q 新庁舎建設用地の取得に伴う用地買収費の減額の要因は何か。

A 新庁舎建設用地として東京都から用地を購入する場合、現庁舎用地の活用方法によって減額となることがある。今回は、現庁舎用地の利活用が市民、都民にとって有益な活用方法を示した結果、減額されたものと捉えている。

■議案第75号 令和3年度国分寺市一般会計補正予算（第9号）

Q 「中小事業者経営持続支援事業」について対象となる事業者に対して丁寧な周知が必要。

A 対象となる750事業者に対して、申請状況を

見ながら個別に連絡するなどの周知を図る。

■議案第49号及び50号を審査



国分寺市プレミアム付商品券（サンプル）

意見書第1号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

9月8日（水）開催の本会議において、議会運営委員長より委員会提出議案として提出され、全会一致で可決しました。可決された意見書は、内閣総理大臣ほか関係機関に送付しました。

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は来年度においても、引き続き、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策などの喫緊の課題に迫られているほか、医療介護、子育てをはじめとした社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など将来に向け増高する財政需要に見合う財源が求められる。

その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。

よって、国においては、令和4年度地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。

2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた措置は、本来国庫補助金などにより国の責任において対応すべきものである。よって、現行の特例措置は今回限りとし、期限の到来をもって確実に終了すること。

3 令和3年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。

4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。

5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和3年9月8日
東京都国分寺市議会



市政を 問う

令和3年 第3回定例会 一般質問での質問・答弁(要旨)

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。
なお、今定例会では、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、1人あたり30分で一般質問を行っています。

通学路の交通安全確保、医ケア児支援法とは

▼市内小学校通学路の交通安全総点検について

【吉田】 本年6月、千葉県八街市で下校途中の小学生の列に大型トラックが突っ込む死傷事故が起きた。当市では10年以上前から通学路の点検を実施しているが形骸化していないか？

【答弁】 交通安全対策において、啓発活動などを継続していくことは重要であり、効果にも繋がるものと考えている。警察をはじめとした各関係機関が連携して合同点検を継続していくことは、通学路の安全確保、安全の向上に繋が

ていくものと考えている。

▼医療的ケア児支援法について

【吉田】 たんの吸引や人工呼吸器の管理、胃ろうなど日常的に医療的なケアを必要とする子どもたちと、その家族を支援する「医療的ケア児支援法」が今月から施行された。この法律は家族にも着目されている点が大きなポイント。市では、どのように捉え取り組んでいくか？

【答弁】 当市においては、医療的ケアの必要なお子さん及びその家族が、住み慣れた地域で安

心して生活することのできるよう、ニーズや課題を把握し施策につなげていくことが必要になるものとする。必要な支援が多く分野にまたがっていることから、関係機関の更なる連携強化の取組を行うべく、医療的ケア児支援関係者会議を置く。この会議では医療的ケア児の家庭を対象に、医療的ケア児とご家族の抱える課題を把握する為の実態調査を行う予定。

自由民主党市議団
吉田 りゅうじ



国分寺にホールを !!

現庁舎の跡地利用について

Q. 市内には演目の限られたホールしかなく、大勢を集客することもかなわない。跡地の検討が進んでおり、老朽化した施設を持ってきたいことは理解しているが、ホールの建設も検討していただきたい。現在の検討状況は？

公共施設整備推進担当部長 昨年度、公共施設の再配置の推進と恋ヶ窪駅周辺のにぎわいの維持・向上を目的とした、現庁舎用地活用基本方針を策定。恋ヶ窪公民館・図書館、福祉セン

ター、市民本多武道館が選定され、用地の1/3程度を利用する想定。残りの2/3は、市の施策推進に資する民間施設の誘導を想定している。

⇒劇場としての機能しかない施設を想像しがちだが、図書室や会議室が併設されたものもあり、ニーズに合った設備、公民館にある要素を含んだものを想像してもらいたい。

また、恋ヶ窪という駅名から集客におけるポテンシャルも示唆。

後続育成の場として、また、生活の質を向上さ

せるために今一度の検討を要望。

その他：スポーツ振興について（市民生活部長）オリパラに際して実施したシンチャオ・ベトナムについて、身近な場所でのスポーツ振興について質問。**児童虐待について**（子ども家庭部長）市が情報提供等の相談を受ける件数、虐待に該当した件数を質問。児童虐待防止につながる環境づくりの重要性の周知をお願いした。

自由民主党市議団
小坂 みちよ



子どもを見守る仕組み作り 早急な対応求める

1. 平和事業について

さの) 3月に行われた「焼けあとのおにぎり」の戦争体験動画を3月、8月に配信できないか。**市)** 平和について考える期間であり、関係者への協力依頼も行い実現できるように取り組む。

2. 切れ目ない子育て支援について

さの) いよいよ10月から産後ケアサービスが開始となる。産後うつ予防のためにも、家事・育児負担軽減事業の早期実現を求める。

市) 拡充に向けて取組みを進めたい。

3. 安全・安心のまちづくりについて

さの) 災害対策基本法の改正により、避難情報が変わった。台風到来時期を迎え、「避難指示で必ず避難」と市民に今一度周知すべき。

市) 市報や庁舎、公共施設などでのチラシ配架やポスター掲示を活用し広報したい。

4. 子どもの見守り活動について

さの) 地域の方のボランティアで成り立っている子どもの登下校の見守り活動。開始から17年経過し、担い手の高齢化、人材不足等、課題は

多い。今後も継続して、児童の安全を守るための行政の仕組み作りが必要だと考える。**市)** 児童見守りは、地域のさまざまな方々の支え合いで成り立っており、本当に感謝している。見守り活動の核になるのは、社会福祉協議会の「地域支え合い活動」。今後も教育委員会として、登下校の見守り活動を行っていただける方々の発掘に向け、関係部署、団体と連携したい。

公明党
さの 久美子



コロナ禍の公設学童保育所の狭隘解消を急げ

新海) コロナウイルスワクチンの接種状況は。**健康部長)** 9月2日で65歳以上1回目が86.5%、2回目85.2%、12~64歳1回目52.9%、2回目34.5%、全体で1回目61.3%、2回目47.3%。

新海) ワクチンの供給状況に不足はあるか。

健康部長) 4月26日から10月4日の週の15クールまでで130箱14万7810人分を確保。今後全市民の80%が接種完了には30箱程度が必要。

新海) 広報車や防災無線での注意喚起がほとんど行われていない。感染防止のため毎日の防災

行政無線の活用と広報車の運行をお願いしたい。

新海) 公設学童保育所の一部にコロナ禍で200%を超える狭隘状況が見られる。この密状況は非常に危険だと思うが、また近くの民設学童は38名の定員に1名しか在籍していない。対策は。**子ども家庭部長)** 定員増を図ってきたが、公設は全入なのでこの様な問題が生じている。

新海) 公設学童保育所からクラスターが出る可能性がある。子どもたちまた家族の危険回避のため早急に定員以上の受入れを中止し、空きが

ある民設学童保育所への転所を实行してほしい。**子ども家庭部長)** 公設と民設合わせれば定員は確保されている。移動について検討したい。**新海)** 以前よりお願いしていた国分寺駅北口の階段の手すり設置の状況は。**まちづくり部長)** 立体広場と駅を結ぶ階段は歩行者の主路線となっている。専門家や管理組合の意見を聞き年内に設置したい。

自由民主党市議団
新海 栄一



ともにつくる安心のまち国分寺

コロナ禍でのイベント開催と商業振興について

森田) ベトナムのPRイベント、シンチャオ・ベトナムでの感染症対策は徹底されていたか。
市) 入場制限や消毒徹底等で防止策に努めた。
森田) この経験を活かし今後も感染予防に努め状況に対応し様々なイベント等の開催を望む。また、ベトナムとの絆は国分寺の新しい魅力となる。農業・商業振興にも繋がるので継続して注力を望む。市) 引き続き市内外の団体と連携し様々な角度から取り組んで参る。

市民投稿型・道路通報システムについて

森田) 道路の損傷や不具合をスマートフォンから簡単に投稿できる道路通報システムの試行期間中だが今後の予定は。市) 業務の効率化が図られ情報共有もでき良いツールだ。費用対効果等を検証して本導入についても検討して参る。
森田) スマホ世代の声も収集でき発展性のあるアプリなので前向きな検討を望む。今後も良いアプリ等があれば行政サービスのデジタル化は市民の利便性の向上に繋がるので導入を望む。

自由民主党市議団
森田 たかし



内藤さつき公園について

森田) 令和4年3月完成予定の内藤さつき公園は災害時の拠点となるために防災施設が設置される。工事の進捗と防災施設について問う。
市) 8月上旬から現場作業を開始した。かまどスツール、ソーラー照明灯、マンホールトイレ防災備蓄倉庫を設置する。森田) 防災会と倉庫の活用等を協議し更なる防災力向上を求める。

おたふくかぜワクチン接種も重要！助成を！

おたふくかぜのワクチン接種助成制度を！

だて) おたふくかぜは難聴、肺炎や不妊の原因となるなど後遺症が残る可能性もあり、小児科学会からも2回のワクチン接種による予防が推奨されている。しかし、任意接種のため費用が高額であり、接種率が低い。国分寺市においても他市のように費用助成を行うべきと考える。市) 多摩26市中、7市が助成を行っている。当市においても医師会と協議し、検討する。
免疫消失者への予防接種の再接種助成を！

だて) 以前も取り上げたが、小児がんなどの治療により、それまでに受けた予防接種の効果が消失してしまった方への再接種費用助成を求めたい。再接種は任意接種扱いとなり、全額自己負担で数十万円の費用がかかってしまう。市) 前回質問時は多摩地区で2市の実施であったが、2年経って12市が事業を行っている。この件についても医師会と相談し、検討する。
学校体育館の一般利用時の空調使用について
だて) 多くの学校で体育館のエアコン設置が完

立憲・市民フォーラム
だて 淳一郎



了したが、この夏前には夜間などの一般利用時には使用できない状況があり、担当に改善を求めたがその後の状況はいかがか。
市) 既設の学校は8月中旬から、5・8・10小は9月から体育館内が28℃以上になった際の使用を認めることとした。
だて) 来年度以降も市民の安心、快適なスポーツ環境のために柔軟な対応を求める

将来を見据えた施設運用・新サービス実現を

新庁舎周辺施設/いずみプラザの今後について

丸山) 新庁舎建設に伴い、いずみプラザの1Fにある諸課が移動となる。同施設は医療・健康推進等の重要拠点との認識だが、移動に伴い生じる空きスペース活用について、現在の検討状況と行政以外の医療関係団体等による同スペースの活用等が考えられるのか市の認識を伺う。
公共施設整備推進担当部長) 活用法については情報収集・整理の段階である。同施設は保健・医療・福祉、災害医療の役割を担っており、医

療等に携わる団体による活用は総合的に効果的な判断ができる場合検討すべきと考える。
丸山) 新庁舎建設で市全体の公共スペースに大きな変動が起きる。各施設毎の位置付け・機能を明確にし、より良きものとするため関連団体にも意向・ヒアリングを行なうことを求める。
部長) 関係者の意見等を十分ヒアリングする。
電子図書サービス導入について
丸山) 昨年より提案している電子図書導入について図書館運営協議会での検討状況を伺う。

自由民主党市議団
丸山 哲平



教育部長) 答申案は現在取りまとめ中だが、導入促進を提言する方向で議論がなされている。
丸山) 導入の答申が出た後、市はどう対応するか。来年度からの導入を強く求めるがどうか。
部長) 導入経費が安くなっている傾向もあり、段階的な導入を検討して参りたい。
その他：市民サービスのデジタル化、コロナ禍におけるリモート学習のさらなる促進等を質問。

住み続けたい 安心と活力のあるまちに

【子どもの医療費助成制度のさらなる拡充を】

木島) 現在小3生までは所得制限なしでの助成だが、対象学年の拡大を求めて前定例会の一般質問でも取り上げた。その後の検討状況を伺う。市) 近隣自治体で拡充の動きを把握している。市の対応について検討を進めている。
木島) 小4生～中3生までは、塾・部活動・受験など家庭の経済的負担も大きな時期。子どもの健やかな成長と家庭への支援として実現を。市) 財政への影響を考慮しつつも、中学校3年

生までの拡大について、令和4年度の実施に向け検討を進めたい。
【西国分寺駅東側の周辺整備～将来の東口改札設置及び交通広場整備に向けて】
木島) まちづくりと市の財政負担の抑制のバランスが求められる。民間活力の検討も必要では。市) 地域住民や来街者のニーズに応え、駅近傍地域としてのポテンシャルを最大限に発揮できるように進めたい。そのため民間活力の導入についても検討したい。

公明党
木島 たかし



【道路通報システムのアプリ(My City Report for citizens)の試行実施について】
木島) 住民が道路の損傷や不具合を発見した場合、スマートフォンから市に投稿でき、今後の有効なツールと考える。本格導入を検討すべき市) 導入に関して検討していきたい。
※その他に、新型コロナ対策関係や、防災情報など発信のツールとしてLINEの活用を質問。

一人ひとりに寄り添った支援を！

◆ひとり親家庭支援について。問) ひとり親家庭養育費支援の現状は。市) 養育費に関するパンフレットのお渡しなど、相談窓口の周知と無料法律相談の関係機関等を紹介。問) 国や東京都は養育費確保支援事業を実施しているので、市でも事業の実施を。市) 実施している市は少数。都や他市の取組等の情報を収集し、市の支援の在り方を考えたい。◆障害者の生涯学習の推進について。問) 公民館では、2年に亘り文部科学省の実践研究事業を受託して「くぬぎカ

レッジ」を実施、全国でも注目されている。今後の方向性は。市) くぬぎカレッジで培った学びをくぬぎ教室で受け継ぎ、どのように運営を継続していくのか各教室のスタッフや関係各所と共に検討していきたい。問) くぬぎ教室の課題は。市) 対象者の障害の程度の設定、対象地域、事業実施の公民館がこれまで通りでよいのかなど課題を整理し様々研究していき、必要に応じて要綱改正も行う。問) 連携協議会の継続を。市) 福祉と教育の連携は大事、庁内や地域との

立憲・市民フォーラム
はせば 豊子



連携体制について検討したい。◆公民館のオンライン化について。問) 公民館運営審議会「新型コロナウイルス禍における公民館のあるべき姿」答申からもコロナ禍でも市民の学びの支援のためのフリーWi-Fiの全館設置と拡大を望む。市) 基本である対面とオンラインとの役割分担をしていくことが非常に大事だと思うので、環境の整備も含めて今後検討していきたい。

コロナ禍の子ども達に寄り添い丁寧な対応を

1. 児童生徒の教育環境整備について

問) コロナの感染不安から登校を躊躇う子どももおり出欠席扱いの対応を。タブレット等活用した学びの保証、いじめ防止人権教育等対応を。
教育長 欠席とせず出席停止扱いとする。各校オンライン授業や個別対応の検討も指導。感染者への差別や偏見防止等の徹底にも努めている。
 問) 給食喫食時間確保の要望がある。対応を。
教育長 時間割に25分とうたってはいるが体育の着替えや授業時間の伸び等も影響と、成長期

の大事な給食、喫食時間確保を再度徹底したい。

2. 母子健康手帳を時代に即したタイトルに

問) 育児参画のきっかけとして父親や家族の記入欄を設けた親子健康手帳等検討しては如何か。
市 社会情勢や子育て環境も日々変化している。他市や国の動向を見ながら検討したい。

3. 通学路・狭隘道路の安全確保を計画的に

問) 通学路の馬出し担当者不足や開発工事で街並みが変わり歩道も無く路側帯も狭い北町五丁目等通学路の安全対策を。(教育部長・市) 地

公明党
高橋 りょう子



域、学校、関係部署と協議し対応を検討したい。
 問) 待望の西町三丁目交差点改良工事。足元の段差対策や安全確保を図り無事故で工事完成を。
市 ガス・水道管、信号機の移設工事等安全対策を徹底し令和4年度末完成に向け取り組む。
 問) 立川通り西町五丁目右折レーン設置も引き続き検討を。
市 市道弁天通りと都道立川通りの交差点。東京都とも調整を図り検討したい。

救える命が救えなくならないよう支援策を！

◆附属機関、要綱、庁議等の議事録については、市のHPに掲載し市民が見られるようにせよ。
答 HPへの掲載を検討する。庁議記録も同様。
 ◆市と関係する団体は市の施策を理解し踏襲を。
皆 6月15日号の市報に組み込まれ配布された法人の機関誌に市の男女平等表現ガイドラインに沿わないイラストが掲載され、市民から指摘された。法人のHPでは、説明もなくイラストのみ削除され疑問を抱く。市の見解、認識は？
市民生活部長 市の委託業者等は、ガイドライ

ンに準じ適切な表現に取り組んでいただきたい。

◆新庁舎のトイレにトランスジェンダーの方への対応として多機能型とは別に「男女共有トイレ」の設置を。
答 検討すべき課題だ。市民の意見を聞き、わかりやすさを重点に検討する。

◆自宅療養の際、意思疎通が困難な障害者等の方が感染した場合の心配や不安は計り知れない。コロナ禍前から内在している虐待、引きこもり、DV等の問題を抱えている家庭で感染者が発生した場合、支援が届くかとの心配もある。

立憲・市民フォーラム
皆川 りうこ



皆 必要な時に医療機関への問合せができると安心につながる。医師会との調整状況は？
健康部長 自宅療養112人中、生活支援の申込件数は65件。自宅療養者への医療支援強化事業として、都のオンライン診療、往診等療養調整事業に国分寺市医師会も参画し市と連携を図る。
皆 保健所機能がなく限界はあるが、各ケースに耳を傾け多面的な検討や取り組みを求める。

コロナ対策本部長として責任ある行動を

問) 7月13日の市長の行動について、資料によると、市長就任式、庁議、聖火リレーセレモニーに参加とある。御自身で公開しているHP等では家族に37度超の発熱とあるが、12日か。
市長 37.2度の熱がありPCR検査を受けてもらう。翌日の公務終了後(13日午後)陽性との報告で、私も検査した。翌日(14日)陽性の連絡があり保健所の指示に従っている。
 問) 12日に発熱、検査を受けたが、結果が出る13日まで、市長は自粛すべきではなかったか。

市の方針・教育委や学校の方針に基本が示されているのではないか。

市長 感染者は被害者であり、傷に塩を塗るようなことは言わないで。差別、偏見ではないか。

問) 差別、偏見だ(人権問題だ)とのヤジまで出ているが、それは当たらない。対策本部長として、市民の信頼が保たれるかが重要だ。職員や市民に協力をお願いする関係だから、そのことを質問する責任があると思っている。

市長 自分がウイルスを持っていたとしても、

日本共産党国分寺市議団
中沢 正利



距離、マスク、手洗いなど対策をとったうえで公務に当たった。感染の可能性があったら公務にはつかない。

問) その可能性が重大で、慎重な判断をと言っているのだ。次の質問に移る。

●他に、市内事業者への直接的な支援強化策、テレワークリフォーム助成事業の実施を要求。中小企業への一律10万円支援給付の答弁あり。

ワクチン促進、PCR拡充、学校の対策強化

〈新型コロナワクチン接種の促進を〉

問) 市では7月末までワクチン接種した市内医療機関に1500円/回の補助を実施した。8月以降も補助継続を求める。

答 継続はするが、500円/回と考えている。
 *赤字覚悟でワクチン接種を実施している医療機関もあり、1500円での補助を求めた。

〈PCR検査の拡充を〉

問) 感染症対策の基本原則は。
答 感染源の排除、感染経路の遮断、健康・免

疫の管理があり、この3原則に基づいた対策が重要。

問) 感染源の排除には、感染者の早期発見が重要であり、それにはPCR検査が欠かせない。ところが、日本では世界的に異常なほど検査数が少なく、アフリカ諸国よりも少ない。市としてのPCR検査の拡充を求める。

答 今後も、国や都の動向を注視し、感染症の状況等に応じて必要な対策を検討していく。

〈学校でのコロナ対策の強化を〉

日本共産党国分寺市議団
中山 とう



問) 「必要な対策を検討する」といっても、そこにPCR検査の位置づけがないことが問題。例えば、教職員に月4回の検査を3か月続けても約1000万円可能。保護者などの不安の声にこたえて実施することを求める。

答 PCR検査の実施は予定していない。他に、コロナ対策を子どもたちと一緒に学ぶ教育の充実などを求めた。

広がるナラ枯れ 市民からの情報収集を！

◆樹木の伝染病と言われるナラ枯れが広がっている。担当課だけの対応では間に合わない。実態把握と庁内あげての対策を求める。**(答)** 樹木に処理剤を施しラップを巻いている。庁内で情報共有し、継続して有効な対策を検討していく。◆2030年温室効果ガス46%削減に向けて明確な方針を持つべき**(答)** 非常に高い目標。市全域での脱炭素は市民や事業者の協力が必要。市としてできることを整理しまとめる◆プラスチックに係る法律が成立したが、発生抑制・再

使用の視点が弱い。拡大生産者責任の徹底と合わせ、国に対して積極的に意見を！**(答)** 情報収集に努め、必要な意見や要望を行う◆コロナ禍で生活困窮に係る相談が大幅に増加。社協が行う食の支援と連携し、生活困窮者の実態やニーズ把握を！**(答)** 大変重要。状況把握に努め、必要な支援につなげる**(問)** 学習支援はどうか。**(答)** コロナ禍で、夜間の実施を控えるなど、一人当たりのコマ数が少ない状況。リモートによる代替措置は行っているが、居場所の機能も

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
高瀬 かおる



担っており課題はある。社協と何らか工夫できないか改めて話し合う◆コロナ対策の自宅療養者生活支援では、窓口となる保健師の役割は大きい。保健師の確保は？**(答)** 生活支援の受付にとどまらず、療養に関する不安の軽減や必要な場合には保健所や医師会につなぐ等、保健医療に関する専門職としての役割を果たす。災害時と同様に捉え対応する体制を対策本部で確認。

新型コロナ対応、デジタル化について

<新型コロナ自宅療養者への支援を>

岡部：自宅療養者が急増しているという新たな状況を踏まえ、市として財政面を含めた医療機関へのさらなる支援が求められている。

答：都が各地区医師会と連携し自宅療養者への医療支援事業をしており、国分寺市医師会も参画している。市としても不足する経費や防護服等（の提供）といった支援を行いたい。

岡部：訪問看護事業所が自宅療養者を支援するにあたっての課題把握と解決策の検討を。

答：仕組みの構築を都知事に緊急要望している。**岡部**：これ以上自宅療養に迫りやうな結果にしないため、宿泊療養施設の確保も必要。

答：都へ、宿泊療養施設に限定してではなく、市民が安心して療養できる体制を求めていく。**<デジタル化について>**

岡部：市の様々な申請の受付業務について、オンラインでの受付が拡大されると、従来の窓口での対応はどうしていくのか、オンラインの方に誘導され、生活上の困難を抱えている方への

日本共産党国分寺市議団
岡部 宏章



支援が難しくなったりしないか。

答：既存の窓口をやめてしまうことはない。窓口の重要性は引き続いて残る。

岡部：国が情報システムの標準化基準を示してくる中、システムに施策を合わせるような逆立ちには起きないと言い切れるのか。

答：来年夏に国が公表する仕様をみた上で対応をしたい。

保育所 市負担のPCR検査で安全確認を

星「保健所はひっ迫」と報道されている。市内の保育所で陽性者が発生した際の保健所の対応は、現在どうなっているのか。

市 保育所と市から「濃厚接触者の確認」を再三お願いしているが、保健所からすぐには連絡をいただけない状況が続いている。

星 保育所で陽性者が発生した場合、濃厚接触者に該当しない園児・職員に対して、希望者にはPCR検査を市の負担で行っていただきたい。この安全確認をもとに、臨時休園からの早期の

保育再開を行っていただきたい。この件を何度も要望してきたものの「保健所は、保育施設において濃厚接触者の範囲を広くとっているため、任意のPCR検査の必要はない」との趣旨の答弁が繰り返されてきた。保健所のひっ迫により、状況は一変した。市の費用負担でPCR検査を実施し、状況把握に努めていただきたい。

市 保育所職員の家族が濃厚接触者になるなどで自費で検査を受けることになった場合、その費用を支給できる補助金を計上する。この内容

立憲・市民フォーラム
星 いつろう



を保育所にお知らせし、各園で対応していただきたいと考えている。

星 子どもたちへの対応はどうするのか。

市 子どもの感染確認のための保育所のPCR検査について、都議会で一定のやり取りがあると聞いている。その状況を確認して対応したい。

→この他「子どもの虐待対応」「市立農園の障害者利用エリアの利用拡充に向けて」を質問。

市民の不安に向き合い、丁寧な対応を！

◆コロナ禍における小・中学校の対応について

(問) 市ではどのような議論があり8/25の始業式を迎えたのか **(教育長)** 国や都の動向や感染状況などを考慮し検討。臨時校長会を開き、感染防止対策の一層の徹底を図ることを共通認識として、予定通り2学期を開始した **(問)** 学校からのメールだけではなく、今後は保護者や子どもたちにわかりやすく心に届く言葉で教育委員会として伝えてほしい **(教育長)** まずは各学校長から伝えることが基本。ただ今後は状況に

応じて必要な発信をしていきたい **(問)** オンライン学習指導についての現状は **(教育長)** 学級閉鎖等の場合を想定し準備を進めている。就学援助家庭等の希望者にルーターの貸出をしているが、事情により環境が整わない場合には教室開放も検討中 **(問)** 登校できない子どもたちの相談体制を整えて **(教育長)** オンライン、電話、家庭訪問等、状況に応じ丁寧に対応を図る。

◆コロナ禍における保育所の休園について

(問) 8月には12施設39日の臨時休園があった。

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
小坂 まさ代



利用可能な代替保育は **(答)** 休園中は外出を控えてほしい **(問)** 都では臨時休園に際し、利用者負担1時間150円で利用できるベビーシッター利用支援事業がある。導入の検討を **(答)** ニーズや他市の実施状況等について研究していく **◆誰もが投票しやすい環境づくり** **(問)** 大学と連携し構内に期日前投票所設置の検討を **(答)** 多くの大学がある他市の状況等を調査したい。

期日前投票、道路拡幅、新型コロナ対策等

1.期日前投票について=いずみホールについて、日曜に選挙が始まるのに火曜水曜ではまだ選挙公報も届いていない。もっと後半になるように曜日の検討をしてほしい。→問題点も含めて研究する。

2.西国分寺駅南口入り口のパチンコ店の解体工事について=ガード下の道路は以前から安全性の確保のため拡幅の要望が強かった。拡幅する方向で話が進んでいるのか?⇒課題は市も認識している。市としてもタイミングを計

りながら慎重に進めたい。

3.新型コロナウイルス感染症対策について

①自宅療養者支援で医療機関との連携はとれているのか?とれているなら周知してほしい。⇒東京都の事業に参画して支援、診察にあたっていただいている。

②ワクチンの予約について、その日のキャンセルがどこで何人でたと案内はできないのか?⇒当市の予約サイトの運営上はできない。当日キャンセルも広く周知するまでの件数は発生

立憲・市民フォーラム
及川 妙子



していない。

③保健所について、疫学調査が縮小されているが当該保健所は?⇒重症化リスクが高い事例を優先して実施していると聞いているが人員の補充はしている。

④保育園の休園が多いが、情報は迅速に正確にお願いしたい。また、学校のオンライン授業について準備を進めてほしい。

混沌の中にも継続の取組みを求める

スポーツ振興について

(1) 武道系スポーツの市の取り組みについて 精神、文化として必然を感じる。今後は? **市** 武道館の移設、市内団体との連携、他施設でも活動が安全に行える環境づくりを検討したい。

(2) ストリートスポーツの取り組みについて スケートボード、3×3などオリンピックで多くの注目を集めた。今後、盛んになる。理解と環境整備が必要である。 **市** 研究を進める。

地区防災センターについて

(1) バリアフリー化について

高齢者等の避難対策として一部バリアフリー化、警戒レベル3の二次避難所の早期開設を求める。

(2) 各施設の予備電源について

現在の電源では灯り程度。さらに予備電源が必要。 **市** 電動自動車を電源にするなど取組む。 **史跡武蔵国分寺跡について**

(1) 今後の整備について：完成形がわかる工夫を求める。 **市** 新たに看板設置等を進める。

(2) 史跡指定100周年について：来年100周年

自由民主党市議団
尾作 義明



を迎える取組みを伺う。 **市** 史跡指定周年を全庁あげて様々な取組みを実施し後世に伝える。 **コロナ禍での支援について**

(1) 事業者支援について：過剰借入を防ぎ事業継続を図るリスクの取組みの推進を求める。

(2) 短大生、専門学校生の支援について：入学から2年間コロナによる影響が大きい。 **市** 相談窓口設置、前向きに進める環境を整える。

ブースター接種とワクチンパス利用について

■コロナワクチンのブースター接種について
尾澤：新型コロナワクチンのブースター接種（3回目の接種）について、現在の市の考えについて教えてください。
答弁：報道による担当大臣の発言によれば、新型コロナワクチンの3回目の追加接種につきましては、一番早ければ10月の終わりから11月になるとの見通しを示しています。市の今後の対応としては、国からの通知に基づき必要な準備を進めて参ります。

尾澤：ブースター接種と共に、現在ワクチンの臨床試験がおこなわれている、12歳未満の方へのワクチン接種の在り方も併せて今後、市として整理し、考えていかなければならない。
■ワクチンパスポートの利用等について
尾澤：今後、ワクチンパスポート等を使用して公共施設の利用制限の緩和、解除を行う考えがあるかどうか、現在の状況を教えてください。
答弁：ワクチンパスポートに関する国等からの情報を踏まえて、市としても検討していきます。

自由民主党市議団
尾澤 しゅう



尾澤：ワクチン供給再開等による接種予約枠の追加について、市民に対する情報発信の状況について教えてください。
答弁：予約開始前に予約サイト、HP、Twitter、生活安全・安心メールにて周知しています。
尾澤：市民が速やかに市のコロナに関する情報を受け取れるようにメール配信サービスを新たに作ることをご提案します。

引き続きの迅速で万全なコロナ対策を！

木村＝現時点におけるコロナ対策の総括を。また感染状況等をどのように把握しているか。
市長＝昨年2月より先取りをしながら分散出勤、執務室の拡大、体温測定機や空気清浄機の導入等進めてきた。現在も気を緩めることなく進めている。また、自宅療養者対応もプライバシーに配慮しながら物資配送を行っている。さらに後遺症の問題も医師会・薬剤師会・歯科医師会と協力しながら対応していきたい。現状について、日々感染状況を注視しているが、仮に感染

してしまった際も、人権侵害等にならないよう進めている。2回接種完了者が感染する例も増えている。3回目接種の対応も想定しつつ、感染リスクに対して万全を期していきたい。
木村＝不特定多数が使う、市役所の窓口や記載台での消毒対応等の徹底も願いたい。
部長＝各部署の確認をして対策をとっていく。
木村＝平成26年度以来の交付税交付団体（いわゆる赤字）になった。今後の財政の考え方は。
部長＝基金残高を維持しつつ事業については一

無会派
木村 いさお 徳



層厳しく精査をして予算化を図っていく。
木村＝コロナ後を見据えつつ、例えばマンホールカードの一層の活用や、多摩26市の大半が実施しながら国分寺市では行っていないご当地原付ナンバープレート導入など密にならないまちの魅力発信は積極的に検討していくべきだ。
部長＝ご提案は興味深く、まちの魅力発信は非常に重要なテーマであり、取り組んでいきたい。

次回の定例会開催予定について

どなたでも傍聴できます

令和3年第4回定例会は、

11 月 29 日 (月)

開会予定です。

本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会と同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。傍聴の際は、必ずマスク着用と手指消毒をお願いいたします。
 また、体調の優れない方は傍聴をご遠慮いただきますようお願いいたします。
 なお、本会議については、ライブ中継・録画配信を行う予定ですので、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からもご活用ください。

資産等報告書と政務活動費の公開について

どなたでも閲覧できます

国分寺市議会では、各議員の資産等報告書と政務活動費の収支報告書を公開しています。
 資産等報告書は、政策法務課（内線443）で閲覧ができます。また、政務活動費の収支報告書は、市議会ホームページ、議会図書室、オープナー（行政資料室）で閲覧できます。



閉会中の委員会等について

どなたでも傍聴できます

第3回定例会終了後、第4回定例会までの間に開催する委員会等の予定は次のとおりです。

- 10月15日(金) 議会運営委員会
- 10月26日(火) 公共施設等総合管理特別委員会
- 10月28日(木) 総務委員会
- 10月29日(金) 厚生文教委員会
- 11月1日(月) 建設環境委員会
- 11月5日(金) 新庁舎建設等特別委員会
- 11月25日(木) 代表者会議/議会運営委員会

市役所第1庁舎3階委員会室で午前9時30分から開始予定です。詳しくは、市議会ホームページをご参照ください。

障害者等への合理的配慮について

どなたでも傍聴できます

聴覚などに障害のある方のため、市議会を傍聴する際に、手話通訳者または要約筆記者を派遣します。事前に予約が必要で、費用は無料です。
 また、盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴も可能です。
 詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

インターネット動画配信について

どなたでも視聴できます

令和3年第3回定例会の本会議で行われた一般質問と議案審議等の動画が市議会ホームページから11月30日(火)までご覧になれます。
 また、同じく第3回定例会で行われた決算特別委員会の動画もご覧になれます。
 なお、次回令和3年第4回定例会の一般質問と議案審議等のライブ中継・録画配信を行う予定です。ぜひご活用ください。

請願・陳情の提出について

どなたでも提出できます

市民の皆様の行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。
 請願・陳情はいつでも提出できますが、令和3年第4回定例会(11月29日(月)開会予定)からの審議を希望する方は、11月9日(火)までに直接議会事務局へお持ちください。

本会議録・委員会記録について

どなたでも閲覧できます

令和3年第3回定例会の本会議録(全文掲載)は、12月1日(水)より市議会ホームページで閲覧できます。
 また、本会議録は平成元年、委員会記録は平成17年以降の記録から閲覧できます。

上記の詳細は、次の方法で知ることができます。

● 国分寺市議会ホームページ
<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

● 国分寺市議会公式 Twitter(ツイッター) https://twitter.com/kokubunji_gikai
 本アカウントへのリプライ(返信)、DM(ダイレクトメッセージ)には対応いたしかねますのでご了承ください。

● 議会事務局への問い合わせ ☎(042)325-0111(代表) FAX(042)327-1426
 【定例会・委員会について、インターネット動画配信について(議事担当)内線468】
 【請願・陳情について(調査担当)内線581】
 【障害者等への合理的配慮について、国分寺市議会公式 Twitter(ツイッター)について(総務担当)内線467】

QRコード

スマートフォン等で読み取るとサイトにアクセスできます。



市議会ホームページ 国分寺市議会公式 Twitter(ツイッター) 動画配信ページ

決算議案を問う

一般会計決算議案に対する討論【要旨】

10月4日の本会議で令和2年度一般会計決算議案に対する表決に先だち、各会派等から賛成・反対の討論が行われました。内容は、各会派等が一定のスペース内で自由にまとめたものを討論が行われた順番で掲載しています。

コロナ禍と戦い抜いた井澤市政2期目を評価



吉田りゅうじ

自由民主党市議団 (賛成7名)

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、年度初めの4月7日に緊急事態宣言が発出される幕開けとなった。井澤市政2期目締め括りの真価が問われる年であり、監査委員の意見書にて事務執行で一部ヒューマンエラーが指摘されたものの、未曾有の災禍にあって非日常業務が急増した一年を職員と共に一致団結してこの難局に立ち向かわれた勇気と努力に対して先ずもって感謝と敬意を表す。

令和2年度は事業の延期・中止・見直しが多発したものの、単年度収支額は約5億円の黒字。将来負担となる地方債の年度末未償還額は約7億円減額。将来の支出に備える基金

現在高は、前年度比約3億4千万円増となった。コロナ災禍にあって、最少のコストで最大のサービスを実現すべく創意工夫をされたものと職員各位の予算執行マインドを高く評価する。

一方、下水道事業会計は、地方公営企業法の規定を一部適用した初年度決算でもあった。総収支比率は90.3%で赤字だが、汚水処理費に係る経費を下水道使用料でなんとか賄えている状況にある。今後、人口減少に伴う水需要の低下等により使用料による収入の減収が想定される反面、施設の老朽化に伴う改築・更新及び災害への対応による費用の増加が見込まれ、詳細な経営分析で適切な経営判断されるよう期待する。

今後、市では扶助費の増加に加え、新庁舎建設関連事業費等の多くの財源が必要となることを見込まれる。井澤市政3期目の強靱なリーダーシップにて、引き続き財政規律を堅持した健全な財政運営に努めて戴くことを願う。

財政健全化と共に市民に寄り添う市政であれ



皆川 りうこ

立憲・市民フォーラム (賛成5名)

令和2年度は通常業務に加えてコロナ感染症対策として、93もの事業を実施し業務量の多さを再認識した。無事に一年を終えたことに感謝する。■一般会計決算は、歳入約639億円、歳出約619億円ともに前年度より約31%増となった。主要因として、歳入は「消費税交付金」「特別定額給付金」、歳出は「特別定額給付金」「民設民営保育所委託事業」「GIGAスクール構想関連」だった。市税収入は245,806円マイナスで増減率はゼロ。■財政指標については、財政力指数1.066で普通交付税は不交付となった。經常収支比率は、93.4%で前年度より1.1マイナスだが、ビジョンの目標値には至らず。将来負担率もゼロ。基

金は135億で5億以上の増額、未償還額269億円で8億減額となった。財政指標の改善が見られ、基金の増額や償還も順調に進んでいるといえる。

■セグメント分析は活かし方が問われるが、数字に捕らわれないように。

■国分寺市ビジョンの前期実行計画の最終年度。各施策については、4年間を総括し後期につなげるように。

■監査からの指摘事項、「資金前渡、二重払い、契約、予算流用」他多数の課に及ぶ不適切な事務執行で憂慮する。規則に沿った仕事をすべきだ。問題点を検証した上で改善を求める。

■多額の補助金を支出している社協、サービス協会について、他の団体等との連携や独自事業の取り組みを期待する。市として働きかけも必要だ。

■個別の事業では職員研修・国際施策推進事業・東日本大震災事業・男女平等推進・いきいき農園・くぬぎカレッジ他評価すべき点や課題である点を質した。■今後、扶助費増加、庁舎建設費等の厳しい財政支出見込まれるが市民に寄り添う市政を願う。

コロナ禍から市民を守る施策推進を評価



木島 たかし

公明党(賛成3名)

【新型コロナウイルス感染症対策】令和2年度は感染の拡大により先が見通せない中での市政運営となった。そのような中でも市民の命と健康、市民生活と市内事業者を下支えする施策を、国や都の財源も活用しつつ機動的に対応したことを高く評価。

【財政を堅持し緊急事態にも対応】堅実な財政運営を評価。とりわけ、基金残高は一般会計で142億円。その内、財政調整基金は42億の確保ができたことにより緊急事態ともいえるコロナ対策に柔軟な対応ができた。一方で将来にわたる財政負担額が増加。ゼロベースでの精査を求める。【コロナ禍でも重点事業を中心に各施策の着実な推進を評価】

◎男女平等推進センター 共同参画の視点で関係する部署と連携を実現
◎介護支援ボランティア事業の継続
◎ゆりかご・こくぶんじ事業では、オンライン等の工夫により面接が100%超の達成となった。

◎女性のがん対策 クーポン事業の受診者はコロナ禍でも減っていない
◎防災対策 感染症対策物資及びアレルギー対応食など安心の備えを。

◎認知症対策 地域人材確保に期待
◎生活困窮世帯の子どもへの学習支援、また児童虐待の防止に向けた対応なども引き続き丁寧な取組を。

◎学校体育館への空調設備の推進。
◎国分寺駅北口再開発事業が完成。長年にわたったが関係者に感謝。

◎監査委員からの指摘事項など一部の事務では改善と意識改革が必要。以上、今決算は、コロナ対策に全力で取組みつつ市民ニーズへの的確な対応をされたことを高く評価する。今後も市民生活を守るためにさらなる強い決意で日々の業務にあたっていただくことを求め、認定とする。

生活困窮世帯と売上が減少した事業者支援を



中山 とう

日本共産党国分寺市議団 (反対3名)

2020年度は新型コロナウイルス感染症から市民の命と健康、暮らしと営業を守ることが求められた一年だった。年度内に実施した新型コロナ対策事業に、給付金や商品券事業は複数あったが、子育て世代以外の生活困窮者や新型コロナの影響で売上が減少している事業者全体への対策事業は非常に限られていた。また、感染拡大を防ぐために必要なPCR検査を日本共産党市議団がくり返し求める中で、12月になってようやく市は都の補助を活用しPCR検査拡充の予算を組んだ。しかし、その規模は3900万円と少なく、2020年度新型コロナ対策の総事業予算約150億円に対して0.26%、決算額は173万円です

0.01%だった。PCR検査を国からの臨時交付金約8.5億円で実施することも可能だったが、市は決断しなかった。給付事業が限られ、PCR検査をほとんど拡充しなかったことは大きな問題点であり、新型コロナ対策に全力を挙げるべき市の姿勢が極めて不十分だったと言わざるを得ない。

以上が決算の認定に反対した一番の要因。今後、生活困窮世帯や売上が減少している事業者への対策事業、そして第6波が懸念される中で、新規感染者が減少している今から大規模PCR検査の早期拡充を強く求める。個別事業について、生活保護申請時の扶養照会では、これまでほぼ行われていたが、2020年度では56.2%にまで減っている。今後も申請者に寄り添った対応を求める。

就学援助では、修学旅行費の補助を市が直接業者に支払うなど、就学援助受給世帯の負担軽減を求める。災害時の対応では、福祉避難所の確保と避難行動要支援者への対策を実践的に具体化することを求める。

数字の裏にある市民生活に注視を



高瀬 かおる

無会派(国分寺・生活者ネットワーク) (賛成2名)

◆令和2年度は、感染症が広がる中、医療や保健、介護等の現場はひっ迫し、生活困窮に係る相談件数は大幅に増加した。このような中、一般会計は実質収支18億円の黒字。基金全体では前年度比5億円以上を積み増し、地方債は未償還額を約8億円減らした。コロナ禍でも一定の財政規律を保ったといえるが、数字に表れない市民の経済的、精神的な打撃や

不安を細かに把握し市政運営に反映するよう求める。◆新しい生活様式が広がりオンラインの活用が進む一方で、対面で人と人がつながる大切さも再認識した。様々な事業や教育等にオンラインが併用されていくだろうが、情報格差への対策やいじめの温床としない取り組みを求める。

◆在住外国人に向けたコロナ禍ゆえの情報提供や相談体制が一層求められている。国際協会の体制強化により支援が充実したと聞けが、更に関係機関とも連携し推進を！◆在宅時間を有意義に過ごせるように6月補正で図書館に新たな蔵書が購入されたが、そもそも一人当たりの資料購入費が近隣市に比べ極めて低い。資料充実のための予算計上を要望する。

コロナ禍で一層厳格な財政事務の遂行を!



木村 いたく

無会派(賛成1名)

コロナ禍の中でも、平年並みの徴収率や基金残高の維持は評価する。歳入についてクラウドファンディン

グ等新たな手法も成功を取っており、更なる活用を期待する。

一方で歳出に関しては事務上のミスが多発した。監査委員からの個別の指摘が、大幅に増加した(2項目2課→6項目15課)ことは職務への緊張感の欠如と言わざるを得ない。再発防止のために、対象職員の研修の義務化や勤勉手当支給の厳格化を求める。市の信頼性も揺らぎかねず、根本的な改善を求めて賛成する。



第3回定例会議案審議結果

第3回定例会には新規28件(委員会提出1件、市長提出27件)の議案が提出され、可決17件、承認2件、同意3件、認定6件となりました。

Table with 5 columns: 議案番号, 議案名, 議案の要旨, 付託先委員会, 結果. Contains 28 items of council proposals.

—=本会議即決、補正予算=補正予算審査特別、決算=決算特別

議案に対する議員の表決状況(賛否の分かれたもの)

Table showing voting status for specific proposals across different council members and parties.

・表決 (○=賛成 ●=反対)
・会派名 (フォーラム=立憲・市民フォーラム、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=無会派(国分寺・生活者ネットワーク)、無=無会派)

令和3年 第3回定例会 請願の審議結果について

Table with 4 columns: 請願番号, 件名, 付託先委員会, 結果. Contains 1 item.

令和3年 第3回定例会 陳情の審議結果について

Table with 4 columns: 陳情番号, 件名, 付託先委員会, 結果. Contains 4 items.

公共施設=公共施設等総合管理特別委員会